

基本目標3 まちの再生・リニューアル ～居心地の良い魅力的なまちづくり～

松戸駅周辺および新拠点ゾーン

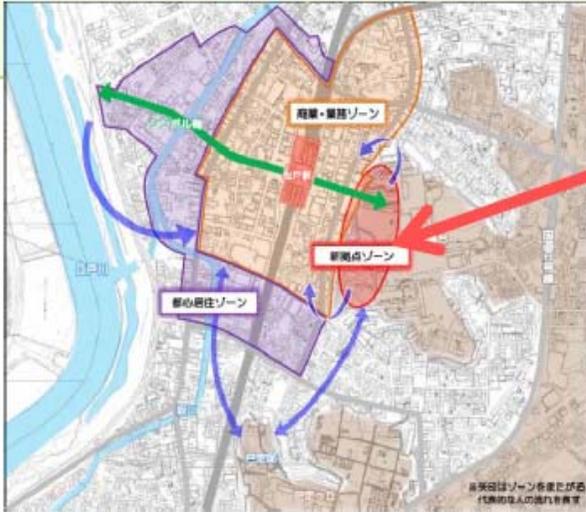
【整備コンセプト】

Be ルネサンス 松戸

～ 松戸駅周辺を文化の香る にぎわいあふれる広場へ ～

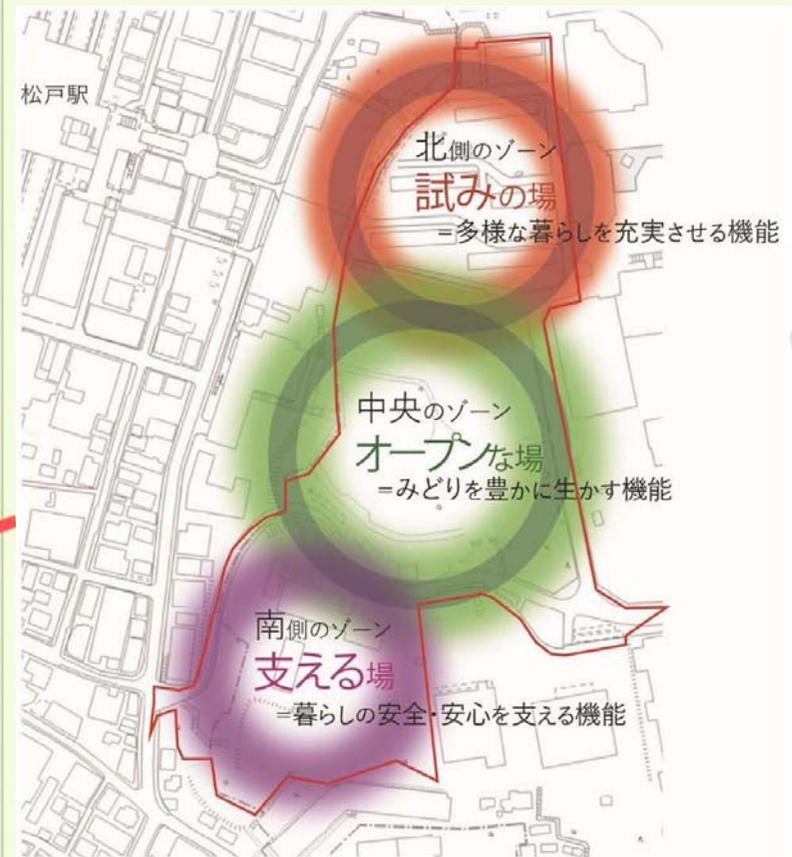
【まちの将来像】

- ・ 多様なニーズが満たされる活気あふれるまち
- ・ 人の流れが多く、歩行者に優しいまち
- ・ 様々な世代が、住み続けたい・移り住みたいと思えるまち
- ・ 価値ある自然や地域資源が活かされ愛着を感じるまち



【新拠点ゾーン】

新たな松戸の顔となる
便利で魅力あふれる拠点



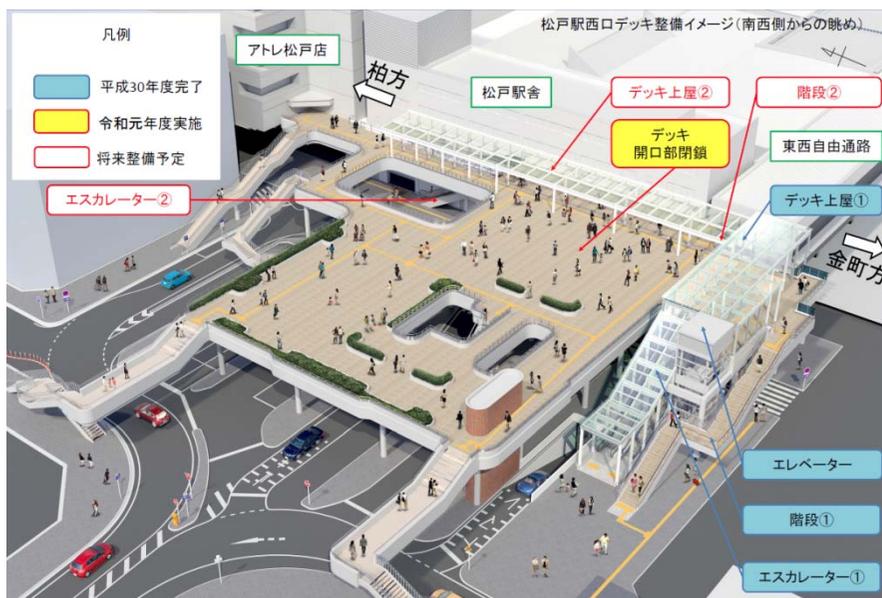
松戸駅の改良事業

▼松戸駅西口デッキ整備

- ・令和元年度はデッキ開口部の一部を塞ぎ、広い滞留空間を整備。
- ・引き続き駅改良事業との施工調整を行いながら整備を実施予定。

▼松戸駅改良事業

- ・JR東日本による松戸駅改良事業が、2020年春から開始。
- ・東西道路の拡幅等のほか、駅南側に駅ビル建設予定。



東西通路完成イメージ（西口方面から見たイメージ）※イメージは現在検討中のものであり、今後変更となる場合があります。

JR東日本ニュース（2020年2月14日）

広域交通ネットワーク

▼東京外環道と成田空港を結ぶ北千葉道路の計画が進行中

▼東京外環道松戸IC開通

▼上野東京ラインの本数大幅増



北千葉道路とは？

- 一般国道464号北千葉道路は、市川市と成田市を結ぶ全長約43kmの道路です。
- 東葛地域、北総地域の東西方向の骨格となる道路であり、首都圏北部、千葉ニュータウン、成田空港を結ぶことにより、国際競争力の強化を図るとともに、地域間の交流連携、物流の効率化等、地域の活性化に寄与することが期待されます。
- 市川市から鎌ヶ谷市間は、東西方向の幹線道路が脆弱なため、現道の国道464号や並行する県道等では、慢性的に渋滞が発生しています。新しい幹線道路となる北千葉道路が整備されることで、交通が分散され、渋滞の緩和が期待されます。



出典：北千葉道路だより(R3.1月発行)